

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

		事業番号	0116/200505/03/00		事業の種類	5		
年度	19	事務事業名	公衆浴場設備改善資金利子補給補助事業		作成日	平成21年1月20日	重要度	3
予算事業名		公衆浴場設備改善資金利子補給補助事業		担当部課名	環境課			
政策名		環境にやさしい、うるおいのあるまちづくり						
施策名		自然環境		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
根拠法規及び関連法規		相生市公衆浴場整備改善資金利子補給補助金公布要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	公衆浴場経営者						
	誰(何)を対象として	公衆浴場1件(都湯)						
	意図(どのような状態にしたいのか)	公衆衛生の維持のために必要な公衆浴場の確保						

2 事業の概要 Do

実施の概要		公衆浴場の数				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	施設数	件	1	1	1	1

3 投入資源

投入資源		会計区分			一般会計				事業費単位:円	備考
		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比		
インプット指標	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3		
	主幹以下職員	0.100	0.100	100.0	0.010	10.0	0.010	100.0		
	臨時職員			-		-		-		
支出内訳	人件費	1,846,208	1,573,434	85.2	826,595	52.5	783,692	94.8		
	事業費	27,658	17,273	62.5	10,954	63.4	8,000	73.0		
	合計	1,873,866	1,590,707	84.9	837,549	52.7	791,692	94.5		
財源内訳	国庫支出金			-		-		-		
	県支出金	13,000	8,000	61.5	5,000	62.5	4,000	80.0		
	市債			-		-		-		
	その他			-		-		-		
	一般財源	1,860,866	1,582,707	85.1	832,549	52.6	787,692	94.6		
合計	1,873,866	1,590,707	84.9	837,549	52.7	791,692	94.5			

4 評価指標

【有効性】

指標名1		利子補給対象借入数							
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
件	目標	2	2	100.0	1	50.0	1	100.0	
	実績	2	3	150.0	1	33.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

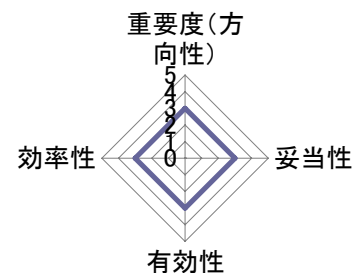
指標名1		県補助金							
指標説明(式)		利子補助額×1/2							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	13,000	8,000	61.5	5,000	62.5	4,000	80.0	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	市内に公衆浴場が1件となった現在存続の上からも事業所育成のため、支援する必要がある。	4	3
有効性	市民サービス	自宅にお風呂がほとんど設置されている今日、利用者は減少してきている。しかし利用者がいる限り地域の憩いの場として、存続してもらいたい。	4	3
効率性	手段の最適性	公衆浴場事業者の育成のため、設備資金の借入に対する利子補給事業は最適な手段である。	4	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	利用者が減ってきているため、市民の憩いの場としても今後存続できるようにする必要がある。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	銭湯を利用して、住民の健康増進及び住民の交流の場として利用できる手法を検討していく。
H19→H20予算反映額		△3千円

(2) 20年度の実施方針

これまで同様利子補給は実施する。

検討の有無	-
総合指標	16.5